

1. 全国災害ボランティア議員連盟について

災害ボランティア活動という民間の災害復旧・復興支援活動を経験した議員が、地域防災力の向上、災害ボランティア活動の環境整備などの課題に対して政策提言を積極的に行うため、被災現場の実情や復旧・復興活動、関連法や支援策、災害時の議会の在り方などの調査・研究・情報交換などを行い、法的な整備も含めた政策提言を考えるための議員のネットワークを構築することを目指して元新潟県山古志村村長の長島忠美衆議院議員など13人が発起人となって平成21年(2009年)10月17日に設立された超党派の全国組織。国会議員から町村議会の議員まで全国に会員がおり、例年6月に衆議院会館で総会、秋頃に研修会を開催している。現在の会長は谷公一衆議院議員で、国会議員約40名、地方議員約500名の組織である。

2. 能登研修の概要について

1. 石川県輪島市門前支所浦上公民館(あすなろ交流館)
研修日 11月4日(火) 14:30~16:30
視察項目 大規模災害時の避難所の現状
講師 喜田充氏(浦上地区区長会会長/浦上公民館長)
2. 石川県輪島市(市役所及び現地)
研修日 11月5日(水) 10:00~17:00
視察項目① 災害時の病院と福祉の在り方
講師 河崎国幸氏(輪島市役所健康福祉部長)
視察項目② 奥能登地方の被災と復興状況
講師 佐藤令氏(奥能登広域事務組合危機管理官)



3. 石川県七尾市(ホテル会議室)
研修日 11月6日(木) 9:00~11:00
視察項目 災害時の珠洲市の状況
講師① 東門操氏(元福井県議会議員/災害ボランティア議員連盟顧問)
講師② 酒井明子氏(珠洲市防災アドバイザー/福井大学名誉教授)